

筋かいタイプ 油圧制振装置

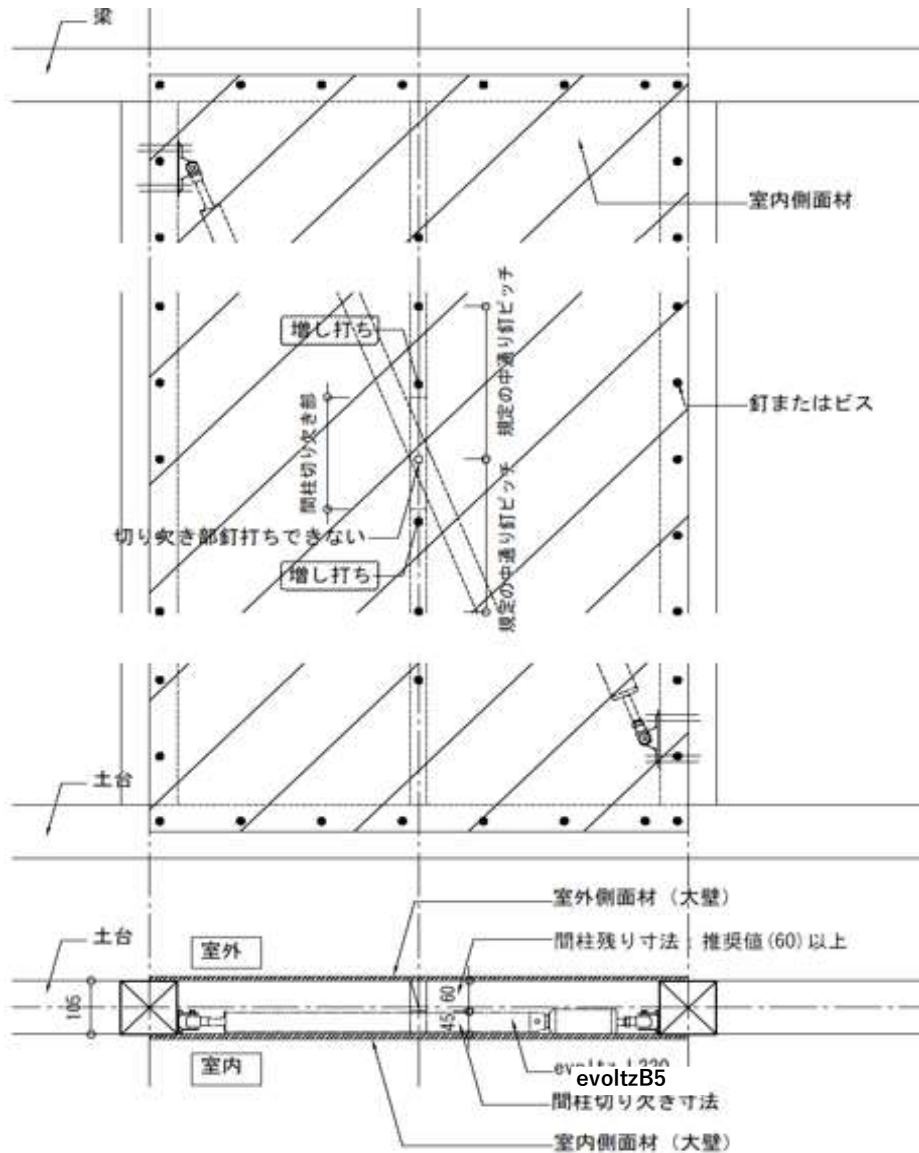
evoltz
B5

納まり図集

Ver 1.1

株式会社 evoltz

evoltz × BILSTEIN 
Innovative collaboration with a global part maker

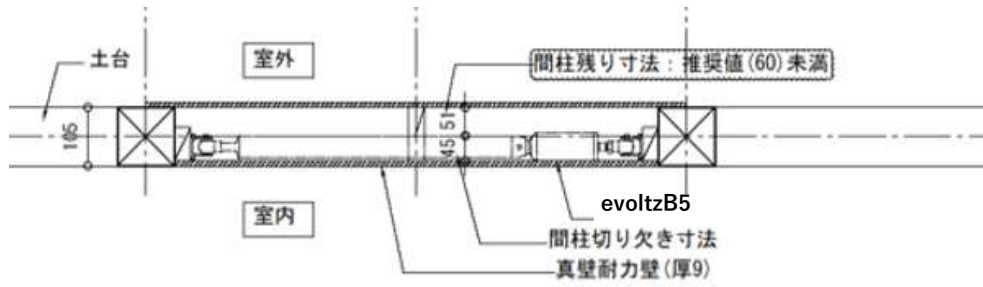


※外周部においてB5を室内側に設置してください。

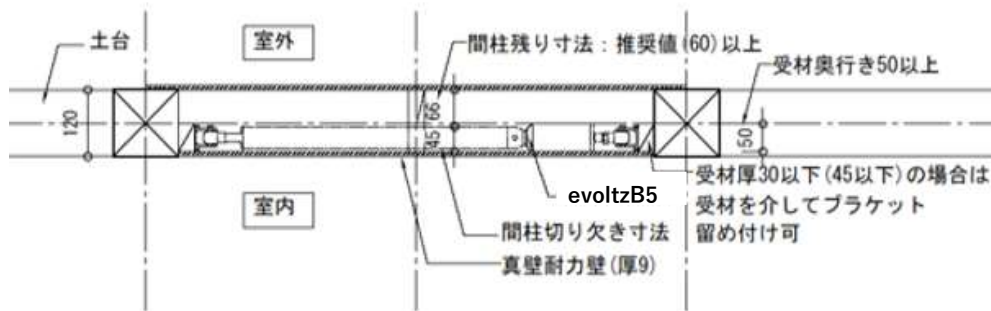
※室内側面材を耐力壁としてカウントする場合、間柱切り欠き部分には必要に応じて釘（ビス）の増し打ちを行ってください。

例1 外周部 大壁耐力壁（一般工法）と B5の併用

耐力壁と evoltz B5の併用



柱105角の場合 △

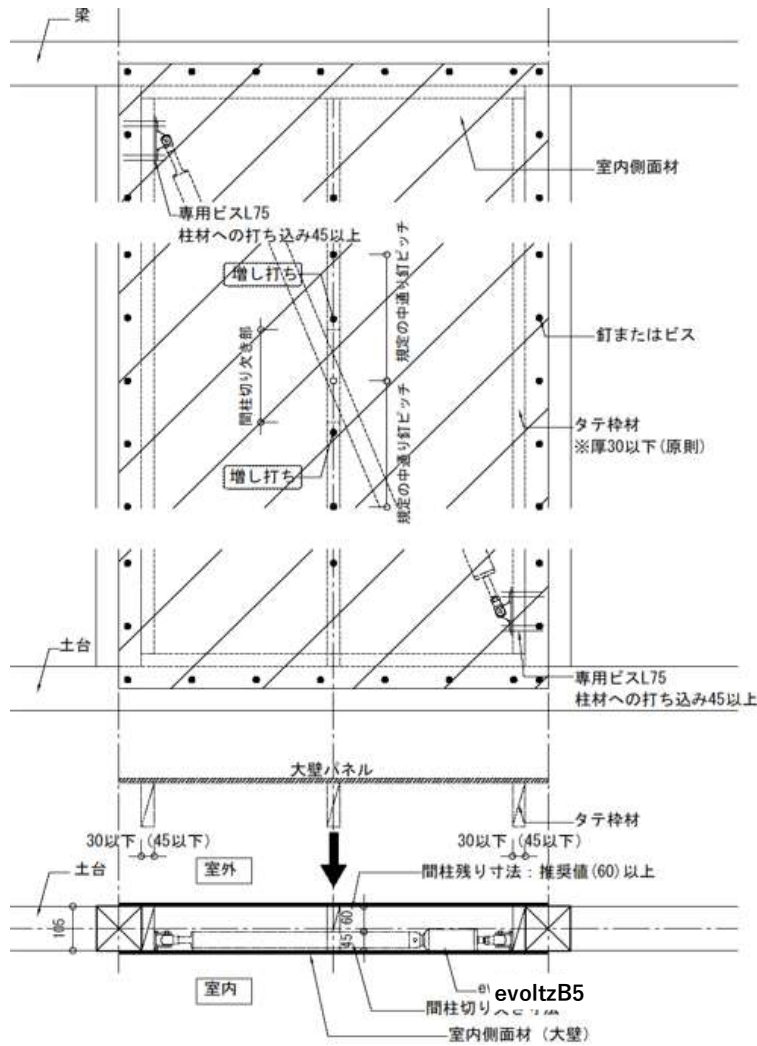


柱120角の場合 ○

- ※外周部においてB5を室内側に設置してください。
- ※室内側から真壁耐力壁を施工するケースは想定していません。
- ※室内側真壁耐力壁の間柱切り欠き部分には必要に応じて釘（ビス）の増し打ちを行ってください。
- ※受材の奥行きは50mm以上としてして下さい。
- ※受材厚さが30mm超45mm以下の場合は専用ビスL90での留め付けが必要です。
専用ビスL90は標準セット品ではありませんので、事前に株式会社evoltzへご連絡ください。

例2 外周部 大壁 真壁耐力壁（一般工法）とB5の併用

耐力壁とevoltz B5の併用



※外周部においてB5を室内側に設置してください。

※室内側面材を耐力壁としてカウントする場合、間柱切り欠き部分には必要に応じて釘（ビス）の増し打ちを行ってください。

※タテ枠材厚さ30mm超45mm以下の場合は専用ビスL90での留め付けが必要です。

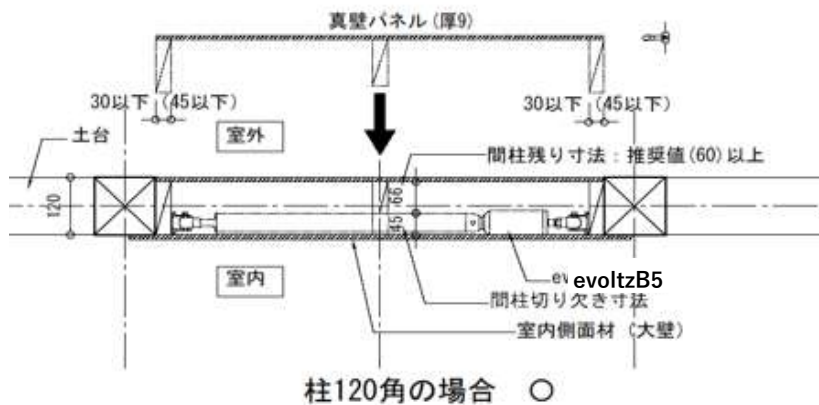
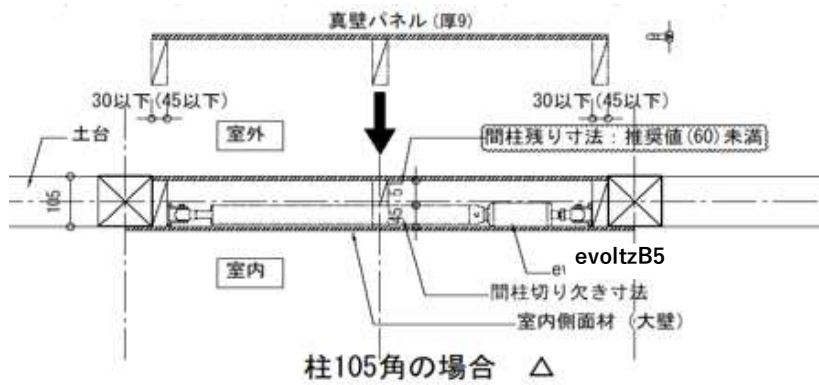
専用ビスL90は標準セット品ではありませんので、事前に株式会社evoltzまでご連絡ください。

※パネル化耐力壁の認定壁倍率を採用する場合、間柱の切り欠きの是非について

必要に応じてパネルメーカーまたは建築主事にご確認ください。

例3 外周部 大壁耐力壁（パネル化工法）とB5の併用

耐力壁とevoltz B5の併用



※外周部においてB5を室内側に設置してください。

※室内側面材を耐力壁としてカウントする場合、間柱切り欠き部分には必要に応じて釘（ビス）の増し打ちを行ってください。

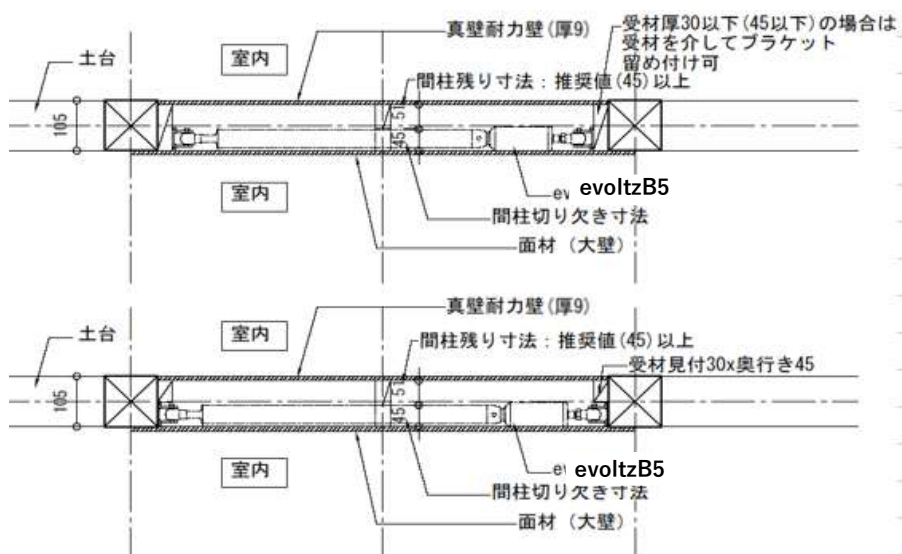
※タテ枠材厚さ30mm超45mm以下の場合には専用ビスL90での留め付けが必要です。

専用ビスL90は標準セット品ではありませんので、事前に株式会社evoltzまでご連絡ください。

※パネル化耐力壁の認定壁倍率を採用する場合、間柱の切り欠きの是非について必要に応じてパネルメーカーまたは建築主事にご確認ください。

例4 外周部 真壁耐力壁（パネル化工法）とB5の併用

耐力壁とevoltz B5の併用



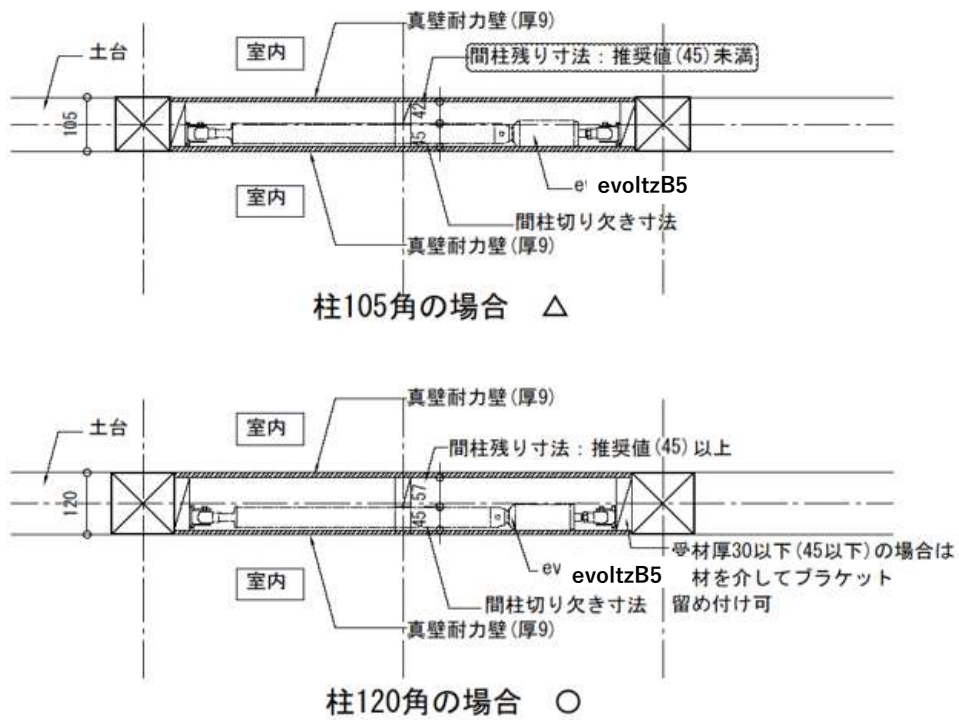
※大壁面材を耐力壁としてカウントする場合、間柱切り欠き部分には必要に応じて釘（ビス）の増し打ちを行ってください。

※タテ桧材厚さ30mm超45mm以下の場合は専用ビスL90での留め付けが必要です。

専用ビスL90は標準セット品ではありませんので、事前に株式会社evoltzまでご連絡ください。

例 5 間仕切壁 片面真壁耐力壁とB5の併用

耐力壁と evoltz B5の併用

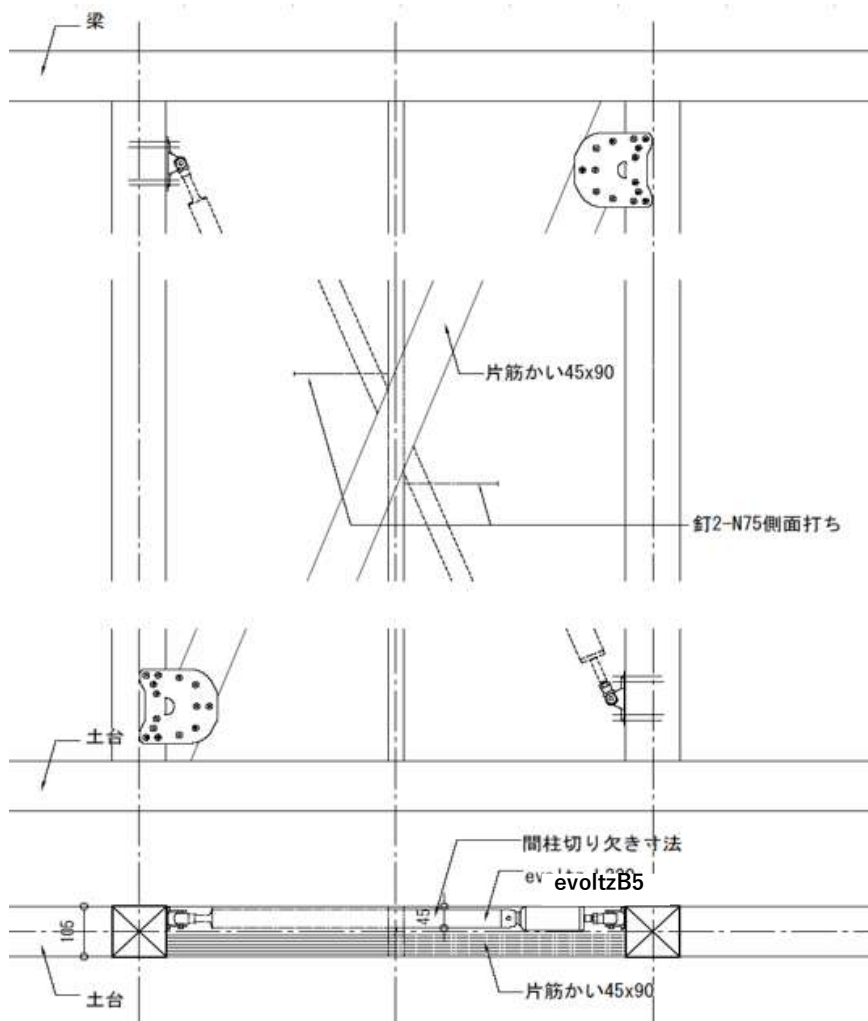


※大壁面材を耐力壁としてカウントする場合、間柱切り欠き部分には必要に応じて釘（ビス）の増し打ちを行ってください。

※厚さ30mm超45mm以下の受材を介してブラケットを留め付ける場合は専用ビスL90での留付けが必要です。専用ビスL90は標準セット品ではありませんので、事前に株式会社evoltzまでご連絡ください。

例6 間仕切壁 両面真壁耐力壁とB5の併用例

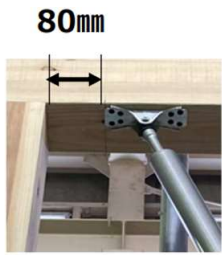
耐力壁とevoltz B5の併用



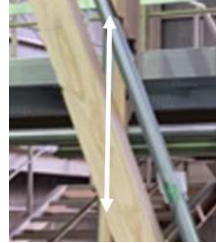
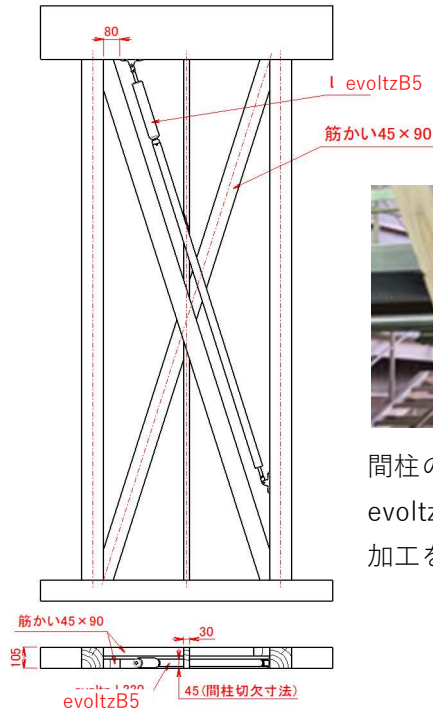
- ※外周部においてB5を室内側に配置して下さい。
- ※筋かいと間柱の固定は『側面打ち』として下さい。
- B5の間柱切り欠き範囲と重なるため「平打ち」は避けて下さい。

例7 外周部 間仕切壁 片筋かいとB5の併用

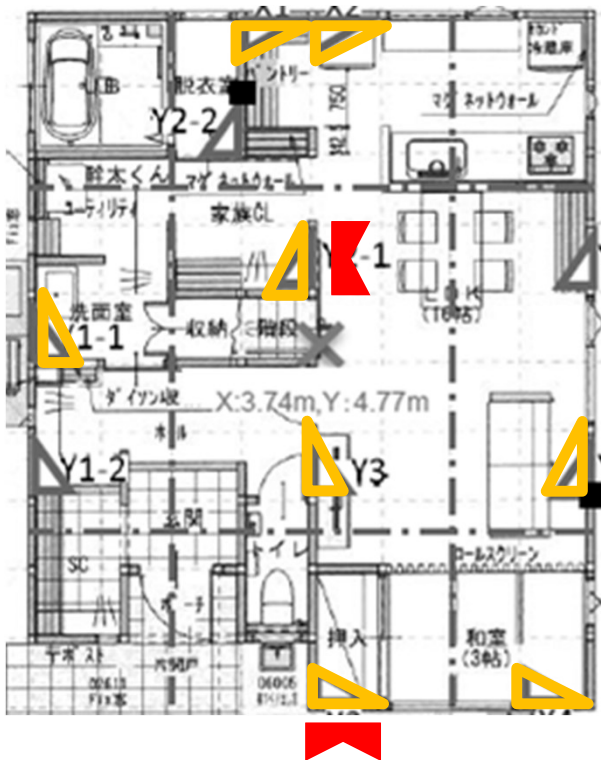
耐力壁と evoltz B5の併用



筋交及び間柱設置前に
取付をお願いします



間柱の切欠きは
evoltzプレス干渉部にあわせて
加工をお願いします



evoltz

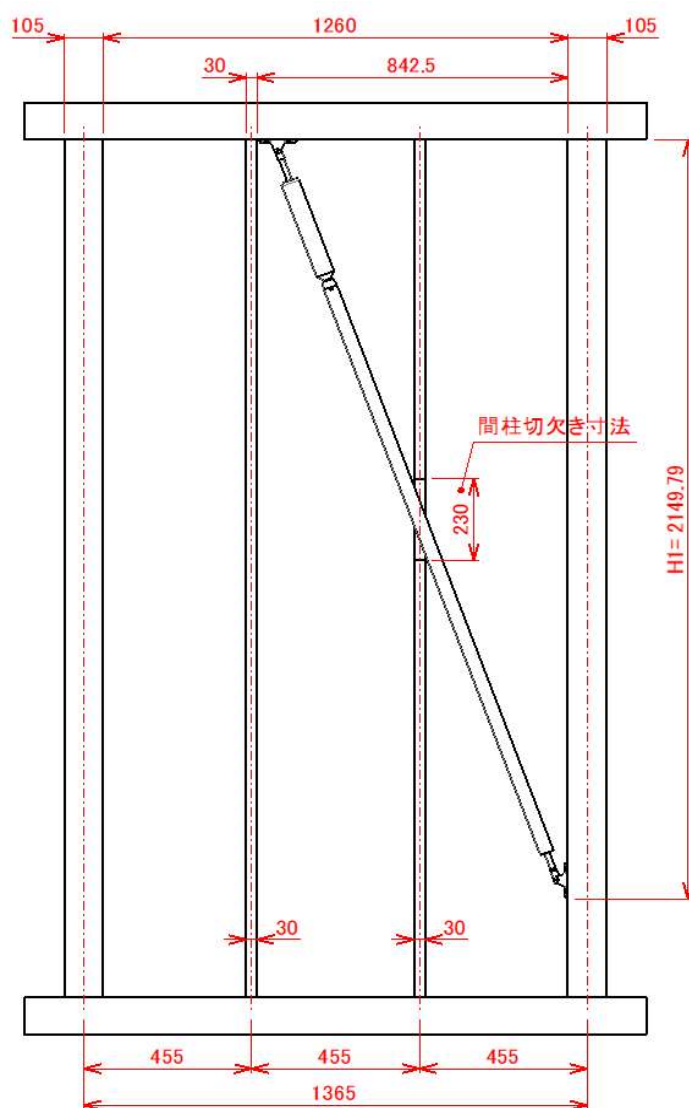


ダブル筋かい

ダブル筋かい箇所の設置 (柱-梁固定) は
X・Y方向各1箇所以下推奨

例8 外周部・間仕切壁 ダブル筋かいとB5の併用

耐力壁と evoltz B5の併用

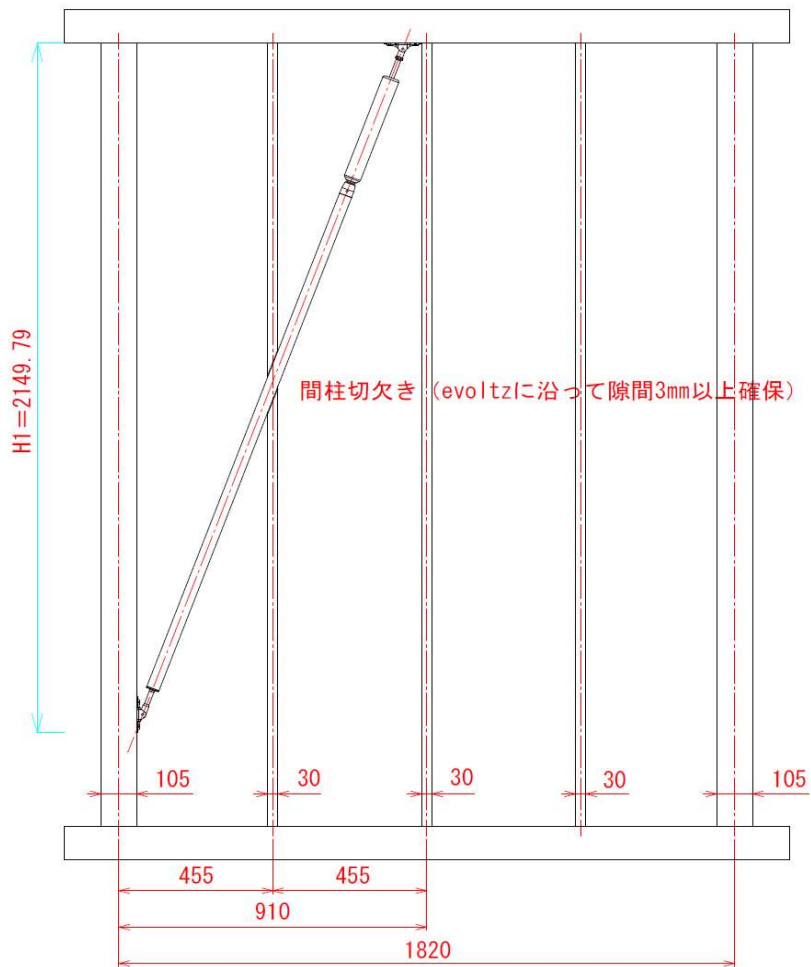


※外周部においてB5を室内側に配置して下さい。
 ※B5の配置位置は左柱脚側でも問題はありません。

柱-梁固定は、例8例9例10を併せて
 X・Y方向各1箇所以下推奨

例9 外周部 間仕切壁（間口1365）とB5の併用

耐力壁 と evoltz B5の併用

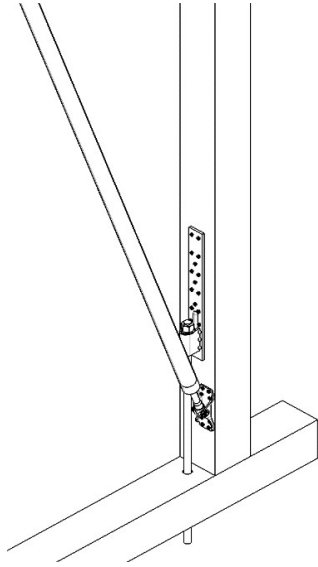


※外周部においてB5を室内側に配置して下さい。
 ※B5の配置位置は右柱脚側でも問題はありません。

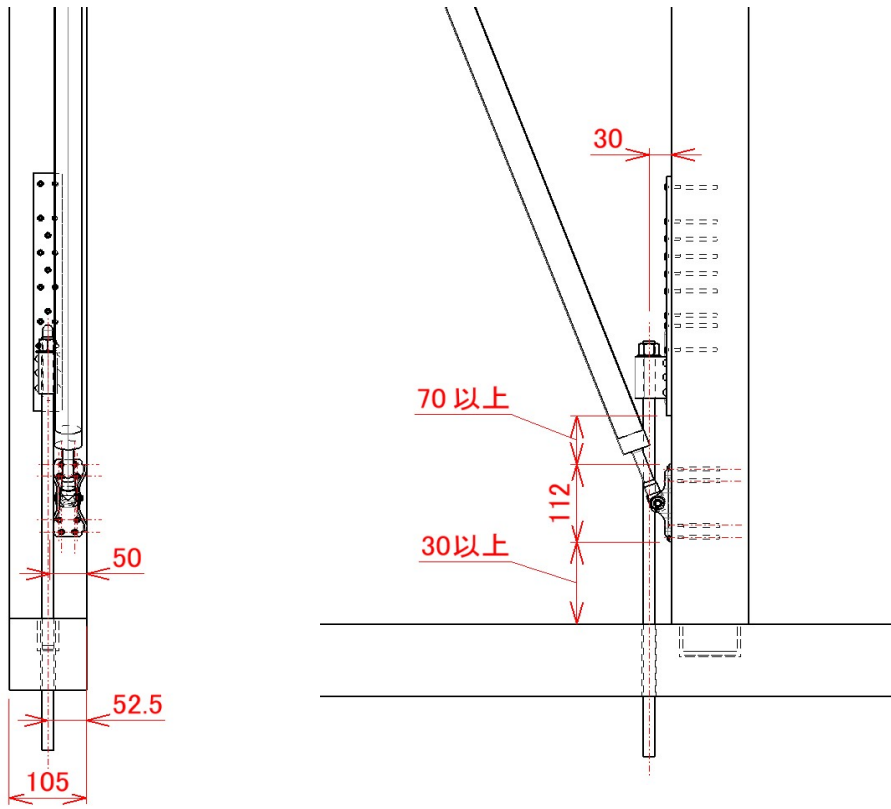
柱-梁固定は、例8例9例10を併せて
 X・Y方向各1箇所以下推奨

例10 外周部 間仕切壁（間口1820）とB5の併用

耐力壁 と evoltz B5の併用



HD金物とevoltz B5の配置イメージ図



例10 外周部・間仕切壁 HD金物とB5の併用

HD金物とevoltz B5の併用



株式会社 evoltz

■本社/東海支店

静岡県浜松市中区高丘西二丁目3番6号

TEL:053-522-7766 FAX:053-522-7866 URL:<http://www.evoltz.com/>

■東日本支店

東京都千代田区丸の内一丁目8番2号 鉄鋼ビルディング 4階

TEL: 03-6870-7763

■西日本支店

大阪府大阪市北区梅田二丁目6番20号 パシフィックマークス西梅田4階

TEL:06-7713-2553